

※クラス別大会の出場可能クラスについて【H28. 6. 26】

(本年度の総会での協議に沿っての理事会での決定事項)

①前年度の同一大会から当該大会の前の大会までで優勝された方は、1つ上のクラス以上のクラスにしか、出場できません（逆の言い方をすれば、優勝された方でも、1年後の同一大会の次の大会からは、その優勝したクラスに戻れます）。

例1) 平成27年度の夏季クラス別大会のCクラスダブルスで優勝された方が、ペアを変えて、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→BクラスかAクラスのみ出場可。

例2) 平成27年度の市民体育大会（秋開催）のBクラスダブルスで優勝された方が、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→Aクラスのみ出場可。

②前々年度の同一大会から前年度の同一大会の前の大会までで優勝された方は、そのクラス以上のクラスにしか、出場できません（逆の言い方をすれば、優勝された方でも、1年後の同一大会の次の大会からは、その優勝したクラスに戻れますが、2年後の同一大会までは、優勝したクラスの下クラスまでは戻れません）。

例1) 平成27年度の春季クラス別大会のCクラスダブルスで優勝された方が、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→Cクラス、Bクラス、Aクラスのみ出場可。

例2) 平成27年度の混合ダブルス大会（6月開催）のBクラスダブルスで優勝された方が、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→BクラスかAクラスのみ出場可。

③前々年度の同一大会より前の大会までで優勝された方は、どのクラスでも出場できます（逆の言い方をすれば、優勝された方でも、2年後の同一大会の次の大会からは、どのクラスにも出場できます）（但し、良識の範囲内をお願いします）。

例1) 平成26年度の春季クラス別大会のCクラスダブルスで優勝された方が、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→どのクラスでも出場可。

例2) 平成25年度の春季クラス別大会のBクラスダブルスで優勝された方が、平成28年度の夏季クラス別大会のダブルスに出る場合→どのクラスでも出場可（但しDクラスで出場するのは、良識の範囲外の気がします）。

④但し、Dクラスは、参加者が少なく、試合が成立しにくいことを考慮し、Dクラス参加者確保のためDクラスで優勝された方のみ、Dクラスに連続して出場できます。

但し、良識の範囲内をお願いします（2回続けて優勝したら、Cクラスに上がる等の配慮をお願いします）。

⑤シングルスとダブルスでは、基本的な考え方は同じですが、出場するクラスは、違ってもかまいません。

例1) 同一大会でダブルスは、Aクラスで出場するが、シングルスはBクラスで出場するのは、可。但し、前年度の同一大会以降のシングルスBクラスで優勝していれば、不可。